

2019年7月11日

フランク J・マリーナ宇宙航行学賞を受賞 -国際宇宙航行連盟 (IAF) による国際表彰-

本学大学院工学研究院宇宙システム工学研究系 教授 趙孟佑（宇宙システム工学科学科長、宇宙環境技術ラボラトリー施設長兼任）が、国際宇宙航行連盟(IAF, International Astronautical Federation) から、2019年のフランク J・マリーナ宇宙航行学賞を受賞する事が決まりました。

IAFによると、このメダルは「宇宙航行学および関連する宇宙科学の研究を促進するために、利用可能な資源を最大限に活用することにおいて卓越性を実証した教育者に毎年送られる賞」となっており、趙教授の長年にわたる新興国の宇宙人材育成の功績が評価され、今回の受賞となりました。

IAF は 1951 年に設立された世界的な宇宙関連団体の包括的組織です。IAF の加盟団体は、世界の主要な宇宙機関、企業、研究機関、大学、社会、協会、研究所、博物館を含み、68 カ国に 366 団体にのぼります。(http://www.iafastro.org/about/) なお、九州工業大学も IAF のメンバーです。

IAF は、世界有数の宇宙イベントである国際宇宙会議 (IAC) を毎年開催しています。今年は、人類の月面着陸から 50 周年を迎えるという事で、ワシントン DC で IAC が開催されます (期間 : 2019 年 10 月 21 日~25 日)。2019 年の IAC にて趙教授は記念講演を行い、その後、メダルを授与される予定です。

Frank J. Malina Astronautics Medal の詳細については、このリンクを参照してください。

<http://www.iafastro.org/activities/honours-awards/frank-j-malina-astronautics-medal/>

なお、このメダルを過去にアジアで受賞した方々は次のとおりです。

Kiran Karnik (インド、1998 年)、Tetsuo Yasaka (日本、2006 年)、および Motocki Hinada (日本、1996 年)。

【お問い合わせ】

九州工業大学総務課広報企画係

電話 : 093-884-3007 Mail : sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp